

第56回定時総会議案書

2019年6月14日（金）

ホテルキャッスルプラザ

公益社団法人 日本包装技術協会 中部支部

平成30年度 公益社団法人日本包装技術協会 中部支部 事業報告

第1 諸会議

- 1) 平成30年度生活者包装等研究例会講演テーマ作業部会
開催日時：平成30年4月10日(火) 16:30~18:30
開催場所：JPI中部支部事務局
- 2) 平成30年度輸送包装等研究例会講演テーマ作業部会
開催日時：平成30年4月13日(金) 17:00~19:00
開催場所：ホテルキャッスルプラザ 地下1階「さがみ庭」
- 3) 第55回 役員会
開催日時：平成30年5月24日(木) 11:30~13:30
開催場所：名古屋マリオットアソシアホテル51階「ジュピター」
- 4) 第55回 定時総会
開催日時：平成30年6月12日(火) 14:00~14:45
開催場所：ホテルキャッスルプラザ 3階「孔雀の間」
- 5) 第1回 運営委員会
開催日時：平成30年9月14日(金) 17:00~19:00
開催場所：ホテルキャッスルプラザ 4階「皐月の間」
- 6) 2019年度 研究例会講演テーマ作業部会
開催日時：平成31年2月20日(水) 17:30~19:30
開催場所：ホテルキャッスルプラザ 4階「皐月の間」
- 7) 第2回 運営委員会
開催日時：平成31年3月15日(金) 17:00~19:00
開催場所：ホテルキャッスルプラザ 4階「皐月の間」

第2 事業

1. 研究会活動

1) 研究例会

(1) 包装資材研究例会 (参加者83名)

～輸送に最適な包装資材のいろいろと可変構造を取り入れたスチールコンテナの開発～

開催日時：平成30年6月27日(水) 13:15~16:00

開催場所：愛知県産業労働センター(ウインクあいち)11階1103会議室

コディネーター

浅野段ボール株式会社 常務取締役名古屋事業所長(包装管理士) 吉田 将之 氏

見田工作株式会社 取締役物流担当 井上 知木 氏

①「ワンウェイ用紙製パレット【APPA】の強度研究」

もりや産業株式会社 名古屋営業所 係長(包装管理士) 夏目 悟 氏

②「BtoBに最適な次世代成形トレイ【ピークス】の開発」

川上産業株式会社 名古屋本社営業所 課長(包装管理士) 白井 健太 氏

③「可変構造を取り入れたスチールコンテナの開発」

株式会社デンソーエアクール 技術支援室 担当部員(包装管理士) 原口 裕司 氏

(2) 輸送包装研究例会 (参加者54名)

～「船舶IoT時代における日本郵船グループでの

IoTインフラ構築の取り組みと実務での活用事例の紹介」と

「包装の影響を及ぼすアジア物流インフラの現状と課題」～

開催日時：平成30年7月18日（水）13：15～16：30

開催場所：愛知県産業労働センター（ウインクあいち）11階1103会議室

コーディネーター

株式会社デンソーロジテム

常務取締役 近藤 裕之 氏

中津川包装工業株式会社

販売推進部長（包装管理士） 大山 孝一 氏

①「船舶IoT時代における日本郵船グループでの

IoTインフラ構築の取り組みと実務での活用事例の紹介」

株式会社MTI 船舶技術グループソリューションチーム

チーム長 前田 佳彦 氏

②「包装の影響を及ぼすアジア物流インフラの現状と課題」

日本通運株式会社 グローバルマーケティング企画部

部長 犬井 健人 氏

(3) 生活者包装研究例会（参加者52名）

～「食品包装の安全法規：国内外状況とポジティブリスト化の動向」と

「食品包材における賞味期限延長について」～

開催日時：平成30年9月19日（水）13：15～16：30

開催場所：愛知県産業労働センター（ウインクあいち）11階1103会議室

コーディネーター

リスパック株式会社 技術開発本部素材開発部

主席 伊藤 秀樹 氏

フタムラ化学株式会社 中部統括・開発グループリーダー（包装専士）

花市 岳 氏

①「食品包装の安全法規：国内外状況とポジティブリスト化の動向」

西包装専士事務所 代表

（包装専士） 西 秀樹 氏

②「食品包材における賞味期限延長について」

東洋食品工業短期大学 包装食品工学科

ディレクター 田口 善文 氏

(4) 包装技術研究例会（参加者45名）

～「未来のお買い物を変える電子透かし技術への取り組み」と

「デジタルエンジニアリング技術を活用した容器開発事例」～

開催日時：平成30年10月17日（水）13：15～16：30

開催場所：愛知県産業労働センター（ウインクあいち）11階1103会議室

コーディネーター

東海漬物株式会社 漬物機能研究所

（包装専士） 岩田 峰司 氏

京セラ株式会社 滋賀八日市工場物流事業部物流技術課

副責任者（包装専士） 瀬戸上 裕 氏

①「未来のお買い物を変える電子透かし技術への取り組み」

大日本印刷株式会社 情報イノベーション事業部C&Iセンター

プロモーションプラットフォーム本部リテールマネジメント企画開発部

第3グループ リーダー 鳥倉 紳一 氏

②「デジタルエンジニアリング技術を活用した容器開発事例」

～輸送シミュレーションや3Dプリンタを使った超高速ものづくりのススメ～

ライオン株式会社 容器・包装技術研究所

副主席研究員（包装管理士） 中川 敦仁 氏

(5) 包装技術講習会（参加者69名）

～「グローバル輸送環境の測定方法と評価基準の構築」と

「適正輸送包装への挑戦 ～研究成果は役に立つ?～」～

開催日時：平成30年11月14日（水）13：15～16：30

開催場所：愛知県産業労働センター（ウインクあいち）11階1103会議室

コーディネーター

あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター

環境材料室長 松原 秀樹 氏

ヤマハ発動機株式会社生産戦略統括部物流・安全貿易部

物流技術・梱包グループリーダー（包装管理士） 深村 英明 氏

- ①「グローバル輸送環境の測定方法と評価基準の構築」
三菱電機(株) 住環境研究開発センター 設計・品質技術開発部
設計技術開発グループ 横山 彰久 氏
- ②「適正輸送包装への挑戦 ～研究成果は役に立つ?～」
神戸大学大学院 海事科学研究科 輸送包装研究室 教授(工学博士) 斎藤 勝彦 氏

2) 講演会

- 第55回 定時総会 記念講演会 (参加者74名)
開催日時:平成30年6月12日(火) 15:00~16:00
開催場所:ホテルキャッスルプラザ 3階「孔雀の間」
演 題「宇宙ステーション補給機『こうのとり』
～物資の梱包、搭載から廃棄まで～」
講 師 国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構(JAXA)
有人宇宙技術部門HTV技術センター 技術領域主幹 麻生 大 氏

3) 見学会 (参加者43名)

- 開催日時:平成30年10月23日(火) 9:30~17:00
見学場所:①トヨタ自動車株式会社 上郷部品センター
愛知県豊田市上郷町1-1
②ヤマト運輸株式会社 中部ゲートウェイ
愛知県豊田市生駒町切戸21-1

4) 2018日本パッケージングコンテスト入賞作品発表会 (参加者93名)

- 開催日時:平成30年12月4日(火) 13:15~16:30
開催場所:愛知県産業労働センター(ウインクあいち)11階1103会議室
進行兼コメンテーター
あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター 環境材料室
主任研究員 佐藤 幹彦 氏
- ①「ハンドル周辺部に触れずに固定できる段ボールパット」
ダイナパック(株) 開発本部中部CSC 山下 凌介 氏
- ②「天面再封かん形式の新形状開発」
浅野段ボール(株) 営業部 開発係長(包装管理士) 鈴木 康二 氏
- ③「ハイブリットカー用バッテリーの包装改善」
中央紙器工業(株) 商品開発部 井手橋泰智 氏
- ④「スリップマスター開発」
中津川包装工業(株) 販売推進部 課長代理(包装管理士) 内野 充博 氏
- ⑤「超軽量ワンウェイパレット【ロジパレ】」
日本モールド工業(株) 開発課長代理 清水 幸浩 氏
- ⑥「フォークリフト用リアアクスルハブ輸出用包装改善」
刈谷紙器(株) 営業部 開発課長(包装管理士) 三浦 幸雄 氏

5) 第58回包装技術研究大会中部大会 (参加者104名)

- 開催日時:平成31年2月20日(水) 10:00~16:30
開催場所:愛知県産業労働センター(ウインクあいち)1103会議室
コーディネーター
笹徳印刷株式会社 企画制作本部 PCCグループ
マネージャー(包装管理士) 北原 圭介 氏
トヨタ自動車株式会社 サービス・物流部 主査 田中 義力 氏
ホーユー株式会社 生産・物流本部桜が丘製造部品質保証課
担当課長(包装管理士) 櫛田 康宏 氏
YKK AP株式会社 生産本部品質管理室 チームリーダー(包装管理士) 戸倉 浩二 氏

- ①「耐久性に優れる上下貼合わせ真空成形トレーの開発」
 (株)豊通テック 量産製品部品質・物流グループ 課長代理 (包装管理士) 井内 宏 氏
- ②「ビューティーン カラーキーパーの製品開発」
 ホーユー(株) マーケティング 本部商品管理部包材開発 1 課 係長 (包装管理士) 佐藤 史章 氏
- ③「リターナブル鋼製ボックスパレットの廃棄率改善と軽量化」
 JSR(株) JLACC 包装材料部石化包装材料チーム (包装管理士) 村山 尚嶺 氏
- ④「アセアン向け輸出梱包における固縛方法の開発」
 ヤマハ発動機(株) 物流・安全貿易部物流技術・梱包グループ (包装管理士) 和田 智弘 氏
- ⑤「エンタテインメントロボット『aibo』パッケージ」
 ソニーグローバルマニファクチャリング & サービス(株) 包装技術部 設計 2 課 佐藤 元洋 氏
- ⑥「「VERMICULAR RICEPOT」のゴム脚脱落に対する試験検証と改善検討」
 東海紙器(株) 包装技術部 (包装管理士) 星野 妙子 氏
- ⑦「アンプル内装工程の自動化による生産性の改善」
 ヤンセンファーマ(株) 富士工場エンジニアリング部 (包装管理士) 勝木 翔大 氏
- ⑧「環境に配慮した単一素材の設計に挑むTOTOの包装」
 TOTO(株) ウォシュレット開発第二部 包装・印刷物グループ 参与 青柳 尚樹 氏
- ⑨「プラスチック包装材をめぐる世界規制動向とこれから」
 フタムラ化学(株) 中部統括開発グループ リーダー (包装専士) 花市 岳 氏

6) 第32回包装研究懇話会 (参加者36名)

開催日時：平成31年3月13日(水) 12:30~17:00

株式会社デンソーロジテム 西尾直納物流センター見学と勉強会

内 容：RFIDを使用した国内直納通い箱150万個の管理施設見学

RFID管理や包装の疑問・質問を本音で語る勉強会

2. 研修活動

(1) 第28回包装設計の基礎講座 (受講者33名)

開催日：平成30年5月17、18日(木、金)

開催場所：愛知県技術開発交流センター 交流会議室・研修室

第1日目

<包装の役割と包装設計の考え方>

- ・包装の社会的役割
- ・適性包装に向けての京セラの包装設計の考え方

京セラシステムソリューションズ株式会社 フリタ-統轄技術部第26 技術部MD28 課

主事 (包装管理士) 船木 敬一 氏

<段ボール箱の基礎と応用>

- ・段ボールの構造と原紙種類
- ・段ボール箱の規格と製造工程
- ・箱の圧縮強さの評価

ダイナパック株式会社 開発本部製品開発部

部長代理 (包装管理士) 澤田 幸美 氏

<段ボール箱の設計>

- ・段ボール箱の設計手順
- ・段ボール箱の設計要因と劣化要因
- ・箱圧縮強さの算出法

ダイナパック株式会社 開発本部製品開発部

部長代理 (包装管理士) 澤田 幸美 氏

<段ボール箱の製作>

- ・段ボール箱の製作

ダイナパック株式会社 開発本部製品開発部

部長代理 (包装管理士) 澤田 幸美 氏

<機能性プラスチック包装材料>

- ・機能性プラスチック包装材料の種類と使用の実例
- ・包装材料を取り巻く世界の法規制

株式会社アイセロ マーケティング 本部第2ビル 3エント

フクダマツ ユー 大高 明 氏

第2日目

<緩衝包装設計>

- ・緩衝包装の目的
- ・緩衝材の種類
- ・緩衝性能と緩衝設計技法

あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター環境材料室 主任研究員 佐藤 幹彦 氏
〈包装試験の目的と試験法〉

- 包装試験、包装材料試験の目的と試験法および評価法

あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター 環境材料室 主任 飯田 恭平 氏
〈包装試験施設の見学〉

包装試験関連施設（衝撃・落下・振動試験、包装材料試験、箱圧縮試験など）の見学

あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター 環境材料室 主任研究員 林 直宏 氏 他
〈トータルコスト削減に向けた集合包装〉

- トータルコスト削減に向けた集合包装

三菱電機株式会社 住環境研究開発センター

設計・品質技術開発部設計技術開発グループ （包装管理士）新井 達也 氏

〈包装改善と〇フ ストックス〉

- 〇フ ストックスの中での包装の役割 • 陸海空の輸送形態の特性とそれに適応した包装改善

ヤマハ発動機株式会社生産戦略統括部物流・安全貿易部物流技術

梱包グループリーダー （包装管理士）深村 英明 氏

（２）第５３期包装管理士講座

受講者７８名（輸送包装コース４９名、生活者包装コース２９名）

- 【生活者コース】 オリエンテーション
開催日：平成３０年６月５日（火）～６日（水）
開催場所：ロワジュールホテル豊橋
- 【輸送コース】 オリエンテーション
開催日：平成３０年６月７日（木）～８日（金）
開催場所：ロワジュールホテル豊橋
- 材料教科（輸送包装－生活者包装／共通教科）
開催日：平成３０年６月２０日（水）～２２日（金）
開催場所：愛知県産業労働センター
- 専門教科（生活者包装コース）
開催日：平成３０年７月３日（火）～７月６日（金）
開催場所：愛知県産業労働センター
- 専門教科（輸送包装コース）
開催日：平成３０年７月１０日（火）～７月１２日（木）
開催場所：愛知県産業労働センター
開催日：平成３０年７月１３日（金）
開催場所：愛知県技術開発交流センター
- 【生活者コース】 ケーススタディー／面接試験
開催日：平成３０年９月５日（水）～７日（金）
開催場所：ロワジュールホテル豊橋
- 【輸送コース】 ケーススタディー／面接試験
開催日：平成３０年９月１０日（月）～１２日（水）
開催場所：ロワジュールホテル豊橋
- 第５３期包装管理士合格証書授与式・交流会
開催日時：平成３０年１０月２６日（金） １７：００～１９：３０
開催場所：メルパルク名古屋 ３階「ダリアの間」・「シリウスの間」
合格者７７名（再受験者含む）

3. 会員交流活動

- 1) 第55回 定時総会 会員交流会 (参加者74名)
開催日時：平成30年6月12日(火) 16:00~17:00
開催場所：ホテルキャッスルプラザ 3階「孔雀の間」

- 2) 2019年中部包装界新年賀詞交歓会 (参加者140名)
開催日時：平成31年1月17日(木) 15:00~17:00
開催場所：ホテルキャッスルプラザ 4階「鳳凰の間」
内 容：お年玉抽選会「新春花かるた～猪鹿蝶に福来る～」

4. その他関連事業

- 1) 2018東京国際包装展(東京パック) (延べ入場者209,049名)
開催日：平成30年10月2日(火)～5日(金)
開催場所：東京ビッグサイト 東館全館
- 2) 第56回全日本包装技術研究大会 東京大会 (延べ参加者455名)
開催日：平成30年11月21日(水)～22日(木)
開催場所：幕張メッセ

第 3 組 織

会員動勢（平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日）は、次の通りである。

1. 法人会員

平成 30 年度期首	平 成 30 年 度		
1 0 0 9 社	入 会 数 5 8 社	退 会 数 2 7 社	現 在 数 1 0 4 0 社

2. 個人会員

平成 30 年度期首	平 成 30 年 度		
1 6 4 名	入 会 数 2 2 名	退 会 数 2 4 名	現 在 数 1 6 2 名

3. 特別会員

平成 30 年度期首	平 成 30 年 度		
1 9 名	入 会 数 0 名	退 会 数 1 名	現 在 数 1 8 名

<会員登録動勢一覽>

	平成 30 年 4 月 1 日	本 年 度		平成 30 年度 合 計	
		入 会	退 会		
会 員 総 数	1192	80	52	1220	
法 人	1009 社	58 社	27 社	1040 社	
(口数)	(1036)	(58)	(27)	(1067)	
個 人	164 名	22 名	24 名	162 名	
特別会員	19 名	0 名	1 名	18 名	
登 録 員 数	法人	1009 社 2728 名	58 社 128 名	27 社 74 名	1040 社 2782 名
	個人	164 名	22 名	24 名	162 名
	合計	2892 名	150 名	98 名	2944 名
本 部 (東 京)	法人	1580 名	78 名	47 名	1611 名
	個人	86 名	12 名	12 名	86 名
関 西 支 部	法人	584 名	24 名	14 名	594 名
	個人	34 名	4 名	4 名	34 名
中 部 支 部	法人	387 名	18 名	11 名	394 名
	個人	22 名	5 名	4 名	23 名
西 日 本 支 部	法人	89 名	6 名	1 名	94 名
	個人	8 名	0 名	3 名	5 名
北 海 道 支 部	法人	47 名	0 名	1 名	46 名
	個人	2 名	0 名	0 名	2 名
東 北 支 部	法人	41 名	2 名	0 名	43 名
	個人	12 名	1 名	1 名	12 名

第1号議案その2

平成30年度 中部支部事業別実施状況報告

平成30年4月1日～平成31年3月31日

※支部直接経費のみ抜粋

〈収入の部〉

単位：円(税込)

科目	事業名	予算(A)	実施(B)	差異(A-B)
研修事業	(包装管理士講座)			
	包装設計の基礎講座	1,400,000	1,195,000	205,000
	研究例会	16,200	27,000	▲ 10,800
	包装技術研究大会 中部大会	10,800	10,800	0
	包装研究懇話会	0	0	0
	(全日本包装技術研究大会)			
交流事業	見学会	105,000	160,000	▲ 55,000
行事	新年会	10,000	25,500	▲ 15,500
受取利息	受取利息	0	29	▲ 29
合計		1,542,000	1,418,329	123,671

〈支出の部〉

単位：円(税込)

科目	事業名	予算(A)	実施(B)	差異(A-B)
研修事業	(包装管理士講座)			
	包装設計の基礎講座	600,000	439,118	160,882
	研究例会	1,100,000	933,386	166,614
	包装技術研究大会 中部大会	355,000	243,254	111,746
	包装研究懇話会	30,000	20,520	9,480
	(全日本包装技術研究大会)			
交流事業	見学会	270,000	187,260	82,740
行事	新年会	1,600,000	1,410,779	189,221
合計		3,955,000	3,234,317	720,683

* 上記研修事業内に「包装管理士講座」「全日本包装技術研究大会」は本部事業に付き含まれておりません。

* 上記収支は6月18日開催の本部総会資料の一部抜粋です。従って支部収支を示したものではありません。

* 上記科目を含めた年会費・運営費等間接配賦は本部で一括管理しております。

第2号議案その1

2019年度 公益社団法人日本包装技術協会 中部支部 事業計画 (案)

第1 諸会議

- | | | |
|-------------------------|----------|-----------------|
| 1) 第56回 役員会 | 5月29日(水) | 名古屋マリオットアソシアホテル |
| 2) 第56回 定時総会 | 6月14日(金) | ホテルキャッスルプラザ |
| 3) 第1回 運営委員会 | 9月27日(金) | ホテルキャッスルプラザ |
| 第2回 運営委員会 (未定) | 2020年3月 | ホテルキャッスルプラザ |
| 4) 2020年度研究例会等講演テーマ作業部会 | 2020年2月 | ホテルキャッスルプラザ |

第2 事業

1) 研究会活動

(1) 研究例会

- | | | |
|----------------------------|-----------|-------------|
| ①包装資材研究例会 | 6月27日(木) | 愛知県産業労働センター |
| ②輸送包装研究例会 | 7月24日(水) | 愛知県産業労働センター |
| ③生活者包装研究例会 | 9月19日(木) | 愛知県産業労働センター |
| ④包装技術研究例会 | 10月9日(水) | 愛知県産業労働センター |
| ⑤包装技術講習会 | 11月13日(水) | 愛知県産業労働センター |
| ⑥2019日本パッケージングコンテスト入賞作品発表会 | 12月4日(水) | 愛知県産業労働センター |

(2) 定時総会記念講演会

6月14日(金) ホテルキャッスルプラザ 3階「孔雀の間」

(3) 見学会

9月18日(水) ポッカサッポロフード&ビバレッジ(株)他

(4) 第59回包装技術研究大会中部大会

2020年2月19日(水) 愛知県産業労働センター

(5) 第33回包装研究懇話会

2020年3月 未定

2) 研修活動

- | | | |
|----------------------|---------------|-------------------------|
| (1) 第29回包装設計の基礎講座 | 5月16、17日(木、金) | 愛知県技術開発交流センター |
| (2) 第54期包装管理士講座 | 6月～9月 | ロワジールホテル豊橋、愛知県産業労働センター他 |
| (3) 第54期包装管理士合格証書授与式 | 10月18日(金) | メルパルク名古屋 |

3) 交流活動

- | | | |
|-----------------------|---------------|-------------|
| (1) 第56回 定時総会 会員交流会 | 6月14日(金) | ホテルキャッスルプラザ |
| (2) 2020年中部包装界新年賀詞交歓会 | 2020年1月16日(木) | ホテルキャッスルプラザ |

4) その他

- | | | |
|-------------------------|---------------------|-------------|
| (1) 第57回全日本包装技術研究大会仙台大会 | 11月21日(木)、22日(金) | 仙台国際センター |
| (2) 暮らしの包装展2019 | 10月10日(木)～10月11日(金) | KITTE (東京駅) |

2019年度 中部支部事業別実施計画

2019年4月1日～2020年3月31日

※支部直接経費のみ抜粋

〈収入の部〉

単位：円(税込)

科 目	事 業 名	2019年度概算 (A)	平成30年度予算 (B)	増減(A-B)
研修事業	(包装管理士講座)			
	包装設計の基礎講座	1,426,000	1,400,000	26,000
	研究例会	16,300	16,200	100
	包装技術研究大会 中部大会	11,000	10,800	200
	包装研究懇話会	0	0	0
	(全日本包装技術研究大会)			0
交流事業	見学会	115,500	105,000	10,500
行 事	新年会	11,000	10,000	1,000
受取利息	受取利息	200	0	200
合 計		1,580,000	1,542,000	38,000

〈支出の部〉

科 目	事 業 名	2019年度概算 (A)	平成30年度予算 (B)	増減(A-B)
研修事業	(包装管理士講座)			
	包装設計の基礎講座	600,000	600,000	0
	研究例会	1,337,000	1,100,000	237,000
	包装技術研究大会 中部大会	420,000	355,000	65,000
	包装研究懇話会	58,000	30,000	28,000
	(全日本包装技術研究大会)			0
交流事業	見学会	258,000	270,000	▲ 12,000
行 事	新年会	1,702,000	1,600,000	102,000
合 計		4,375,000	3,955,000	420,000

* 上記研修事業内に「包装管理士講座」「全日本包装技術研究大会」は本部事業に付き含まれておりません。

* 上記事業計画は6月18日開催の本部総会資料の一部抜粋です。従って支部運営予算を示したものではありません。

* 上記科目を含めた年会費・運営費等間接配賦は本部で一括管理しております。

役員の退任及び新任に関する件

(敬称略)

1. 副支部長並びに役員を、次の通り退任及び新任したい。

(1) 退任

副支部長	西村 美郎	あいち産業科学技術総合センター	産業技術センター長
役員	伊藤 宏規	井村屋(株)	参与(技術顧問)
役員	渡邊 幸次	(株)フジキカイ	常務取締役営業本部長

(2) 新任

副支部長	福田 嘉和	あいち産業科学技術総合センター	産業技術センター長
役員	濱口 昭弘	井村屋(株)	井村屋スタートアップ・プランニング 常務取締役
役員	宮田 敏弘	(株)フジキカイ	営業本部長

2019年度中部支部役員（案）

（敬称略50音順）（○印：新役員）

支 部 長	齊藤 光次	ダイナパック(株)	代表取締役副社長
顧 問	伊藤 清	名港海運(株)	取締役副社長
副 支 部 長	○福田 嘉和	あいち産業科学技術総合センター	産業技術センター長
副 支 部 長	岡崎 彰徳	(株)デンソーロジテム	代表取締役社長
役 員	伊藤 公一	フタムラ化学(株)	常務取締役
	上村 寛	ダイナパック(株)	執行役員 開発本部長
	大辻 誠	中津川包装工業(株)	代表取締役社長
	大橋 正典	ホーユ- (株)	取締役常務執行役員 生産・物流本部長
	近藤 裕之	(株)デンソーロジテム	常務取締役
	坂上 隆一	明治チューインガム(株)	代表取締役社長
	杉山 昌樹	笹徳印刷(株)	取締役社長
	田中 義力	トヨタ自動車(株)	サービス・物流部 主査
	新津 重人	(株)チューゲン	代表取締役社長
	西 祐二	(株)Mizkan	仕入統括部長
	○濱口 昭弘	井村屋(株)	井村屋スタートアップ・フロンティア 常務取締役
	福田 博昭	京セラ(株)	物流事業部長
	松岡 孝	一般財団法人中部生産性本部	専務理事
	見田 昌隆	見田工作(株)	代表取締役社長
	○宮田 敏弘	(株)フジキカイ	営業本部長
	盛田 智	(株)アイセロ	常務取締役 マーケティング 本部長
	山内 祐治	日本通運(株)	名古屋支店 中部業務グループ 次長
	山川 治人	レンゴー(株)	中部事業部長理事
	山口 淳	名港海運(株)	取締役 営業第二部長
	吉澤 一幸	東海漬物(株)	常務取締役 漬物機能研究所長
監 事	大澤 勝弘	浅野段ボール(株)	代表取締役社長
	神谷 修	刈谷紙器(株)	代表取締役会長

2019年度中部支部運営委員(案)

(敬称略50音順) (○印：新運営委員)

運営委員長	山口 淳	名港海運(株)	取締役 営業第二部長
副委員長	上村 寛	ダイナパック(株)	執行役員 開発本部長
委員	伊藤 秀樹	リスパック(株)	技術開発本部 主席
	井上 知木	見田工作(株)	取締役物流グループ 担当
	岩田 峰司	東海漬物(株)	漬物機能研究所 商品開発グループ
	海老塚豊実	(株)Mizkan	仕入統括部調達2課 専任
	大浜 剛	アイシン精機(株)	生産管理部 物流管理グループ チームリーダー
	大山 孝一	中津川包装工業(株)	営業本部販売推進部長
	岡田 俊紀	(株)アテック-ホーレソソ	東日本事業所 副事業所長
	神谷 強	刈谷紙器(株)	代表取締役社長
	北原 圭介	笹徳印刷(株)	企画制作本部 グループマネージャー
	櫛田 康宏	ホーユ- (株)	品質保証部品質保証3課 担当課長
	倉知 真治	(株)チューゲン	代表取締役専務
	後藤 圭司	三菱電機(株)	名古屋製作所営業部 物流ITグループ マネージャー
	近藤 裕之	(株)デンソーロジテム	常務取締役
○	佐藤 幹彦	あいち産業科学技術総合センター	産業技術センター 環境材料室 主任研究員
○	柴田 幸樹	ヤマハ発動機(株)	組立技術部物流技術グループリーダー
	下山 公章	ダイナパック(株)	開発本部 中部CSC 部長代理
	瀬戸上 裕	京セラ(株)	物流事業部物流技術課 副責任者
○	鳥居 晃好	名港海運(株)	営業第一部グループリーダー
	花市 岳	フタムラ化学(株)	中部統括 開発グループリーダー
○	室 政和	トヨタ自動車(株)	サービス-ツ物流部上郷管理課 主幹
	吉田 将之	浅野段ボール(株)	常務取締役 名古屋事業所長
	若杉 直樹	(株)アイセロ	執行役員 技術開発本部長

公益社団法人日本包装技術協会

中部支部規則

(名称および事務局)

第1条 本会は公益社団法人日本包装技術協会・中部支部と称し、事務局を愛知県内に置く。

(目的)

第2条 本規則は、公益社団法人日本包装技術協会の支部運営規則に基づき、本会の活動および運営を円滑に遂行するために定める。

第3条 本会は包装技術等の向上改善を通じて生産、流通および消費の合理化を図り、もって地域諸企業および地域経済の発展に寄与することを目的とする。

第4条 本会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

1. 調査、研究
2. 研究会、講演会および見学会の開催
3. 研修、教育
4. 技術の指導および相談
5. 資料の蒐集整理および配布
6. 国内関係機関との連絡提携
7. その他本会の目的を達成するために必要な事業

(会員)

第5条 本会は公益社団法人日本包装技術協会の会員のうち主として中部地区に在住する者をもって組織する。ただし、他地区在住会員の当支部所属および当地区在住会員の他支部所属はこれをさまたげない。

2. 会員は次の2種とする。

(1) 正会員

本会の目的に賛同し、入会金および会費を納めた法人または個人

(2) 特別会員

学識経験者で役員会において承認されたもの

(役員および任期)

第6条 本会に次の役員を置くことができる。

- (1) 支部長 1名
- (2) 副支部長 若干名
- (3) 役員 若干名
- (4) 監事 若干名

2. 支部長は本会を代表し、会務を総理する。又、総会および役員会を召集しその議長となる。

副支部長は支部長を補佐し、支部長に事故あるときはこれを代理する。

役員は役員会を通じて本会の重要会務を審議する。

監事は本会の業務および会計を監査する。

第7条 役員は総会において選出し、その任期は2年とする。ただし、再任をさまたげない。

2. 任期中において補充された役員の任期は残任期間とする。

3. 役員は任期が満了しても後任者が就任するまでは、その職務をおこなうものとする。

(運営委員会)

第8条 本会に運営委員会を置き、さらに業務の運営に必要なときは特別委員会を置くことができる。

2. 委員は業務の企画および運営の具体的方法その他を審議し、その推進にあたる。

3. 委員長および委員は会員の中より、支部長が委嘱する。

(総会)

第9条 総会は年1回以上開催し、規約の改正その他重要事項を議決する。

第10条 総会の議決は出席者の過半数によって決する。

可否同数の場合は議長の決するところによる。

(事業年度)

第11条 本会の事業年度は毎年4月1日にはじまり、翌年3月31日に終わる。

(その他)

第12条 本規則に特に定めない事項については、公益社団法人日本包装技術協会の定款および支部運営規則を準用する。

附 則

この規則は本会発足の昭和39年9月9日から実施する。

昭和39年9月9日制定
昭和56年5月29日改正
平成8年8月1日改正
平成22年10月12日改正
平成23年11月1日改正
平成24年5月17日改正